

(別添1)

<記入要領>

Microsoft Excel ファイルの調査項目については、以下を参考に御記入ください。

「**名称**」: 利用者に検査を提供する機関の名称を記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**名称の英語表記**」: 機関の名称を英語で記載してください。

英数字は半角で入力してください。

「**住所**」: 利用者に検査を提供する機関の住所（郵便番号、都道府県、市町村、市町村以下の住所）を記入してください。主として郵送検査を行っている機関については、主たる事業所の所在地を記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**受付時間**」: 検査の受付を行っている曜日・時間（土日対応の有無を含む。）を記入してください。例えば、オンラインで24時間受付を行っている場合にはその旨を記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**電話番号**」: 利用者に検査を提供する機関の電話番号を記入してください。ここに記入された電話番号は、厚生労働省のホームページでも公表されますのでご注意ください。公表を希望しない場合も「なし」と記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**URL**」: 利用者に検査を提供する機関のウェブサイトのURLを記入してください。ウェブサイトがない場合等には、「なし」と記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**メールアドレス**」: 利用者に検査を提供する機関の問合せ用のメールアドレスを記入してください。メールで問合せを受け付けていない場合には、「なし」と記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**検査分析方法**」: 実施している検査分析について、PCR法、LAMP法、抗原定量検査、抗原定性検査等の分析方法を記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**検体採取方法**」：実施している検体採取について、唾液、鼻咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液等の採取方法を記入してください。

「**検査時間**」：検査の開始から検査結果の通知までに要する日数・時間を、検査分析方法ごとに、具体的に記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**検査費用**」：PCR検査、抗原定量検査、抗原定性検査のうち実施している検査について、それぞれ基本となる自費検査1回当たりの費用（税込み）を記入してください。その上で、複数の価格帯がある場合等には、その他に、記入してください。

英数字は半角で入力してください。

「**検査費用に含まれるサービスの内容**」：検査分析料など「検査費用」に含まれているサービス内容について記入してください。

記入例) 検査分析料、診断料、陰性証明書発行料

「**検査以外の費用**」：上記の検査費用とは別に、診断料、検体送料や陰性証明書発行料を設定している場合には、その内容と費用（税込み）を記入してください。検査費用以外の設定がない場合には、「なし」と記入してください。

英数字は半角で入力してください。

記入例) 陰性証明書発行料 円、診断料 円、検体送料 円

「**検査分析を実施する機関の種類**」：医療機関、衛生検査所から選択してください。(例えば、医療機関が検査分析業務を衛生検査所に委託している場合には、衛生検査所を選択してください。)

「**医師による陰性証明書の交付の可否**」：医師の診断による陰性証明書の交付ができる場合（提携医療機関が交付する場合も含む）には「」を、できない場合には「」を選択してください。

「**海外渡航用の陰性証明書の交付の可否**」：海外渡航用の陰性証明書の交付ができる場合には「」を、できない場合には「」を選択してください。

「**海外渡航用の陰性証明書の交付が可能な言語**」：海外渡航用の陰性証明書の交付が可能な場合には、対応できる言語を全て記入してください。

「**入国者の待機緩和向け自費検査機関リスト掲載の有無**」：入国者健康確認センターによる待機期間短縮のための検査機関リストに掲載されている機関である場合には「」を、

掲載されていない場合には「×」を選択してください。

「外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト」掲載の有無」:「外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト」(https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05774.html)に掲載されている場合には「」を、掲載されていない場合には「×」を選択してください。

「検査方法が「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査の指針」に準拠している」:検査方法が「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査の指針」(<https://www.mhlw.go.jp/content/000696202.pdf>)に準拠にしている場合には「」を、準拠していない場合には「×」を選択してください。

「検査分析機関が精度の確保に係る責任者を配置している」:精度の確保に係る責任者を配置している場合には「」を、配置していない場合には「×」を選択してください。

「検査分析機関が精度の確保に係る各種標準作業書・日誌等を作成している」:精度の確保に係る各種標準作業書・日誌等を作成している場合には「」を、作成していない場合には「×」を選択してください。

「検査分析機関が新型コロナウイルス感染症に係る内部精度管理を行っている」:検査分析機関が新型コロナウイルス感染症に係る内部精度管理を行っている場合には「」を、行っていない場合には「×」を選択してください。

「検査分析機関が新型コロナウイルス感染症に係る外部精度管理調査の受検を行っている」:検査分析機関が厚生労働省委託事業「新型コロナウイルス感染症 PCR 検査等にかかる精度管理調査業務」に参加したことがあるなど新型コロナウイルス感染症に係る外部精度管理調査の受検を行っている場合には「」を、行っていない場合には「×」を選択してください。

新型コロナウイルスの PCR 検査等については、精度の確保が重要であるため、「新型コロナウイルス感染症の PCR 検査等における精度管理マニュアル」(<https://www.mhlw.go.jp/content/000930137.pdf>)を必ず読んでください。